

国有林野所在市町村の魅力紹介

国有林野の所在している市町村は、自然豊かで、おいしい食べ物や名産品も多くあります。その魅力をふんだんに紹介しています。

岩手

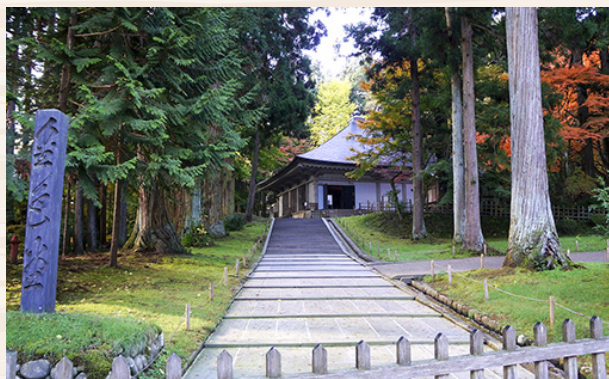


岩手県西磐井郡平泉町

岩手南部森林管理署

平泉町は、岩手県南部に位置する岩手県内で最も面積の小さな市町村ですが、平安時代末期には奥州藤原氏の拠点として繁栄を極め、現在も当時の寺院や遺跡が多く残されており、多数の観光客で賑わっています。

数ある歴史的建造物の中でも、教科書などでお馴染みの中尊寺には、奥州藤原氏の初代藤原清衡公により建立された金色堂があり、優雅な装飾と金色の輝きを放つ外観から多くの観光客を魅了しています。平成23年には、中尊寺を含む寺院等を構成資産とする「平泉－仏国土（浄土）を表す建築・庭園及び考古学的遺跡群－」として世界文化遺産に登録されました。



① 中尊寺

同じく世界遺産に登録されている毛越寺の境内には、奥州藤原氏の二代基衡公及び三代秀衡公時代に造営された建造物跡地が良好な状態で保存され、ま



② 毛越寺浄土庭園

た、仏の世界を地上に表現したとされる浄土庭園は、平安時代の様式をそのまま残すもので学術的価値も高く、国の特別史跡及び特別名勝に二重指定されています。

毛越寺大泉が池にある「花菖蒲園」では、毎年6～7月頃に、300種、3万株の花菖蒲が咲き誇ります。見頃を迎えると、紫・白色を中心に緑濃い浄土庭園に鮮やかなコントラストを描きます。



③ 花菖蒲園

平泉町最大のイベントとして、毎年5月に、藤原氏三代の栄華を再現した伝統行事「春の藤原まつり」が開催されますが、その中でも「源義経公東下り行列」は、兄源頼朝に追われた義経公が、平泉に落ち延びた際に秀衡に迎え入れられるとい



④ 春の藤原まつり

う歴史的場面を再現した圧巻の行列で、華麗な衣装を纏った武者たちが町内を練り歩きます。

平泉は、松尾芭蕉が訪れ、「夏草や 兵どもが夢の跡」等の句を詠んだ場でもあり、是非ご訪問いただいて、往時の栄華や歴史に思いを馳せてみてはいかがでしょうか。

【写真提供：①中尊寺事務局管財部、②～④平泉観光協会】

お問合せ先：平泉観光協会 Tel. 0191-46-2110

より詳しい
市町村の魅力はこちらから→

